

# 「竜宮小僧」題材に新作能



「竜宮小僧」を題材とした能の公演をPRする(左から) 鍵水さん、横山学長、井上真珠乃さん、梅若教授、井上松次郎さん。浜松市役所

静岡文化芸術大は10月10日、

浜松市北区引佐町に伝わる「竜宮小僧」を題材とした新作能の公演を中区の同大で行う。同大の横山俊夫学長や出演者らが22日に市役所で記者会見し、開催をPRした。

## 静岡文化芸術大

竜宮小僧はその昔、名も名乗らず村人の手伝いをし、死後は田んぼの水源地となり地域に恵みをもたらした、という伝説。公演は同大文化政策学部所属する1、2年生7人のプロジェクトチームが企画。観世流能楽師でもある同学部の梅若猶彦教授が書き下ろした。主役の竜宮小僧は同大で狂言の講義を担当している

## 出演者ら10月公演PR

狂言師井上松次郎さんの娘真珠乃さん(10)と名古屋市IIが演じる。

会見には横山学長のほか、プロジェクトチーム代表の鍵水(やりみず)美緒さん(2年)、井上真珠乃さんらが出席。鍵水さんは「浜松にある大それた作品だからできる作品」とアピールした。

能の公演は同大が2001年から古典を題材に毎年開いていて、新作の上演は初。

公演は午後6時開始。上演時間は1時間15分程度。前日の9日には能講座も同大で行う。9、10両日の通し券のみの販売で、一般3千円、高校生以下無料。チケットぴあなどで購入できる。問い合わせは同大地域連携室(電話053(457)6105)へ。(浜松総局・市川淳一朗)